

即午短日時一向很來何等組織、終驗才、伊勢電、能
莫尤處女地ニ於テ助役以下從業員、六五九が參加組織
結成、見タルコトハ事業、文側、事務管理、當務者、研究法
規、要不、キ良ニテ、独、所謂煽動者流、古々トテ看過不平
ヨニ此ニサルヲ愚フトニナリ。然ラバ

六、伊勢電愛國從業員組合、何故、敏速、出来名。
伊勢電、人モ知ル宇治山田ヲ起、矣トシ三重県、中橋郡、走
リ、桑名三至ル八百キロ、路線ヲ有、從業員約六百、資本
千萬余万円、(赤地)、大公社ナ前、社長熊次氏、
経営實、シテ得、不具、会社ハ、非、境外、運、債務利息、支拂、備轉
西若ハ善、境地ヲタドリ、遂ニ現、事務半田貢氏、興、銀、率
代表シ、數年前ヨリ、整理、公社ト、末、社努力ヲ、傾法セ、瓦、工
トナリシモノ、此、東芝、西周取、一年ニ屬ス。

而今公社、苦難時代、古有、從業員ニ對、亦極度、
苦難時代止ム、高达、事理ニ属、減俸、裁給、皆約、
應忍自更極度、低、事待遇、從業員ハ、嘗、トシテ、社運
挽回、日、期シテ努力ヲナシ、未、レセバ、事実問題トシ、會社
側、於テ、六、年無昇給ナリ、トテ、皆、足、居、上、減給、大部
介目、復、ナリ。待遇、一例、既長、給料、最高、約、六、月最低、
五、月平均、約、高、日、助役、最高、約、會日最低、約、高、日均約、三、月。

東常、最高、約、三、月、最低、二、月、平均約、三、月、置轉手最高、約、五年、
最低、約、四年、三、月。」昨年、同題、佐名農川鉄道、最低、約、(年)二十。

然、其、公、私、經營、擴張、擴大、事業、會社、最高、方法、
並、